第2・第4土曜日発行　第734号

中日新聞　世界の動き　身近な話題

要介護者の方対象　ケアケア畳®「衝撃吸収緩和型畳床」
最大20万円補助　最大9割補助　負担割合は収入に応じて変動致します
衝撃吸収緩和型畳床への畳替え→20万円の9割を補助　例　工事代金20万円×0.9＝補助額18万円＋自己負担額2万円
愛知県畳組合加盟店
創業62年、安心の地域密着のお店　〒463-0026　名古屋市守山区藪田町706
畳のツノダ㈲　0120-81-1984

守山ホームニュース

発行所　守山ホームニュース　〒463－0007　名古屋市守山区松坂町352　☎052(758)0351
守山ホームニュース　検索　http://www.m-hn.com　発行部数　42,500部

地域密着・効率的な広告はいかがですか？
詳しくはホームページをご覧ください!!
守山ホームニュース　検索
〒463-0007　名古屋市守山区松坂町352
TEL.758-0351　FAX.758-0353

地域の安全・安心まちづくりに貢献

盛大に守山区消防表彰式

協力者、功労団体ら顕彰

「守山区消防表彰式」が先月十八日、守山文化小劇場＝小幡南一＝で開催され、消防協力者、防災安心まちづくり運動推進功労団体、消防団員家族に感謝状が贈られた。また優良防火管理事業所、優良防火管理者、優良危険物保安事業所、優良危険物取扱者、功績消防団、優良消防団、優良消防団員が表彰された。

消防活動に貢献した人や団体に対し、守山消防署が行ったもの。表彰式は火災・救急などの緊急通報ダイヤル〝119番〟にちなみ、一月十九日や近い日に毎年催している。

片山哲旨署長が、感謝状や表彰状をそれぞれの代表者へ手渡したほか、区内の昨年の火災発生件数が区制後最少だったことに触れ「満足することなく、さらに減らすよう努めていきたい」とあいさつした。

受賞者・団体は次の通り（敬称略）。

▽消防協力者＝イオン守山店、石田オート商会、スズケン守山支店、興濃運輸、日管工業、野村運送守山営業所、緑ケ丘カンツリークラブ、ユキ印刷工業、アピタ新守山店、本地丘学区防災安心まちづくり委員会、白沢学区防災安心まちづくり委員会

▽防災安心まちづくり運動推進功労＝小幡学区防災安心まちづくり委員会、森孝西学区防災安心まちづくり委員会、甘軒家学区防災安心まちづくり委員会、瀬古学区防災安心まちづくり委員会、志段味東学区防災安心まちづくり委員会、天子田学区防災安心まちづくり委員会、小幡北学区防災安心まちづくり委員会

▽消防団業務協力者＝山田豊明、番園達弘、高田強、佐々木大實、長谷川義範、酒井元明、加藤博美、小川靖義、大脇幸長、戸田和幸、大橋拓幸、中村慶一、木村恒夫、野呂恭一、水野三郎、川本公成、柴田祥夫、鬼頭克幸、名古屋ガイドウェイバス

▽功労消防団員家族＝永井千絵、山本智子、加藤愛子、川澄記久子、津田理恵、中村さと美、森本初郎、原幸子、中村明美、塩田容子、早川義信、箕浦文雅、吉田光子、稲垣栄子、川本奈穂美、服部千佳、杉山由佳里、伊藤エリミ、長谷川隆子

▽優良防火管理事業所＝メディコ守山、ピアゴ西城店

▽優良防火管理者＝齊藤公彦、吉良智典

▽優良危険物保安事業所＝ロングウッドスポーツ、東春酒造、第一工芸

▽優良危険物取扱者＝北野政樹、田中久志、密川美子

▽功績消防団＝大森消防団、小幡北消防団

▽優良消防団＝天子田消防団、鳥羽見消防団

▽優良消防団員＝川口真規夫、長瀬正幸、福本定治、早川鉄郎、塚本和弘、入野真一、川端誠一郎、新海勝、布施孝幸、小林栄作、糸永道哉、山崎雄大、立石英樹、中川剛一、山田明徳、村松秀美、杉山健三、古田雅己、箕浦泰浩、山森優佳、三田真弘、臼井正久、大島惠司、中上光治、横山直樹、勝雅次、佐久間守、辰己幸男、安藤隆司、伊東荘介、鍋内昌彦、森正典、矢澤嘉規、川本充彦、箕浦昌俊、吉田友之、堀好勝、浅野三郎、露無朋貴、河野亮二、小林栄一郎、松原雅彦、水野盛哲、松田賢司、柴田武、水野清文、奥住大吾、川島孝介、長谷川和光、水谷彰良、長谷川尚道、三浦卿治、伊藤幸展、後藤日出紀、山田康夫、菅原隆裕

片山署長から代表者へ感謝状や表彰状が手渡された

守山警察署は感謝状贈呈式

警察本部長感謝状の伝達も

守山警察署（里見勝之署長）による「感謝状贈呈式」が先月八日、尾張旭市勤労福祉会館＝同市渋川町三＝で開催され、受賞者ら約九十人が出席した。

防犯や交通安全といったボランティア活動をはじめ〝地域の安心・安全〟につながる協力と貢献に対し、同署が毎年この時期行っているもの。

ことしは辰巳欽哉さん（七七）、日比野清康さん（七四）の二人へ警察本部長感謝状を伝達。個人四十六人と、学区防犯パトロール隊や事業所など八十四の団体に署長感謝状を贈った。

里見署長は「犯罪と交通事故のさらなる減少のため、変わらぬお力添えを」とあいさつ。また、柴田久司守山区長が「守山区は人口が増え、道路網も整備されている中、交通事故が減っているのは素晴らしいこと」と祝辞を述べた。

里見署長から感謝状が伝達・贈呈された

地元の歴史解明や史料発掘など

守山郷土史研究会　会報「もりやま」発刊

長年、地元の歴史解明や史料発掘などを続けている「守山郷土史研究会」（道木正信代表）はこのほど、年一回の会報「もりやま」＝写真＝を発刊した。

主な内容は「山田郡彷徨（六）～流域の村々の歴史～」「変貌する瀬戸線　その10」といった会員の報告七件。巻頭のカラーページでは、長母寺で亡くなったという放浪の画人・蓑虫山人の絵を紹介している。

そのほか、史料として「小幡村御觸留三〇　明治八年御用留（六）」「春日井郡大森村文書　三」も収録。B5判、二百八㌻、定価千五百円。臼井書店、白沢書店、ちくさ正文館で取り扱っている。

また、執筆者による内容説明会が二月十六日、三月二・十六日（いずれも土）の午後二時―同四時、守山生涯学習センター＝守山三＝で開かれる。参加費五百円（資料代など）。

道木代表は「一緒に地域の歴史に触れ、楽しみましょう」と呼び掛けている。問い合わせは道木さん方＝☎052（791）2304＝へ。

守山文化小劇場開館20周年記念公演へ

「演劇ワークショップ」受講生を募集

舞台で輝こう―。十月の守山文化小劇場開館二十周年記念公演に向けた「演劇ワークショップ」（全九回）が、四月に開講。小学四年生（二〇一九年四月時点）から一般を対象に受講生を募集している。

守山の文化を考える会と守山文化小劇場が主催。作品は「うた芝居『海のひかり　森のかげ』～幾千年のときを超え～」で、十月二十六・二十七日（計三回）上演となっている。

演劇ワークショップはアクロス小幡＝小幡南一＝会議室ほかを会場に、四月十二日―六月十四日（いずれも金曜）、午後五時半―同八時半の間の一時間半―二時間。演技や表現、発声など、同会会員の川村ミチルさん、白樺八青さんら講師による指導が行われる。

申し込みは①氏名・ふりがな②性別③生年月日④住所⑤電話番号⑥メールアドレス⑦舞台経験がある人は簡単にまとめて⑧特技の各項目を記入してメール＝moriyamabunka20@gmail.com＝またはファクス＝052(798)1414＝へ送信。募集期間は三月三十一日まで、定員（三十人程度）になり次第締め切り。

受講料八千円。「多くの人たちと舞台で交流・発信できたら幸せです」と関係者。問い合わせは白樺さん＝携帯090－4257－9192＝へ。

守山文化小劇場15周年記念で上演された「15年目の招待状」のラストシーン

ピッカピカの1年生・紙面大集合

19日まで参加者募集中

思い出にいかが―。恒例「ピッカピカの1年生・紙面大集合」を三月九日付の本紙で行います。今春、小学校へ入学するお子さんの紙上参加に奮ってご応募ください。

【応募方法】郵送、またはメールで。新入学児一人で写っている写真（返却はいたしません）のほか①氏名・性別②住所③電話番号④保護者名⑤入学する学校名⑥将来、何になりたいか⑦お近くの中日新聞販売店名を別紙に明記して、〒463－0007、松坂町三五二、守山ホームニュース「1年生」係へお送りください。

メールは、件名に「1年生」、本文に（必ず）①から⑦、写真データを添付して＝m-homenews@du-net.ne.jp＝へ。

※掲載するのは写真と項目①⑤⑥のみです。

【締め切りなど】ともに二月十九日（火）必着。規定人数を超えた場合は先着順とさせていただき、紹介した方には記念品をプレゼントいたします。

また、画質によっては掲載できないこともありますので、あらかじめご了承ください。

守山養護学校児童・生徒の作品を展示

「ギャラリーバス」運行中

市交通局は、守山養護学校＝小幡一＝児童・生徒の作品を展示した「ギャラリーバス」一台を運行中。守山巡回バスの路線車両で、市交通局大森営業所は「どうぞ楽しんでご乗車ください」と呼び掛けている。

市内で計二十二系統を運行している地域巡回バスの魅力を向上しようと実施。展示作品は、子どもたちが図工や美術の時間に描いた絵（B3判横長）など七点で、四カ月ごとに作品の入れ替えも行っている。

また、守山巡回バスの運行区間は新守山駅（守山区）と上飯田（北区）の間。区役所や病院、駅や大規模商業施設ほか、地域の日常生活に密着した施設を巡る約十五キロを走っている。

ギャラリーバスはヘッドマークを装着。発車時刻はそれぞれ次の通り。

▽新守山駅発（上飯田行き）＝午前九時二十八分、午後二時二十八分▽上飯田発（新守山駅行き）＝午前十時四十一分、午後三時四十一分。

車両整備などで変更される場合もあり。

問い合わせは市交通局大森営業所＝☎052（798）1608＝へ。

楽しい作品を展示している「ギャラリーバス」

ことしも「ハッピーママフェスタ」

22日から24日までナゴヤドームで

プレゼント

育児と自分磨きに励む女性のための「ハッピーママフェスタ」（中日新聞社など主催）が二十二日（金）から二十四日（日）まで、ナゴヤドーム＝東区大幸南一＝で開かれる。

ことしは「ママの『働く』を応援」をテーマに、ママ向け就職相談会を開催。恒例のママタレントの子育てトークショーや、よしもと芸人のお笑いライブ、体験型ビューティーエリア、最新トレンドを紹介する企業ブース、参加無料のセミナー・ワークショップなど盛りだくさんの催し。

開場時間は午前十時―午後五時（二十四日は午後四時まで）。「会場には託児ルームや授乳・おむつ替えスペースもあるので、気軽にお越しください」と同実行委員会。

当日券は千二百円。ママ専用アプリ（ホームページ「ハッピーママフェスタ」で検索）への事前登録で、登録者と同行の大人一人が入場無料になる。問い合わせは同実行委員会事務局＝☎052（221）0955＝へ。

◇　◇

「ハッピーママフェスタ」の招待券を本紙読者五組十人にプレゼント。

はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、お届けの中日新聞販売店名を明記して、〒463－0007、松坂町三五二、守山ホームニュース「ハピママ」プレゼント係へ。

締め切りは十三日（水）必着。応募多数の場合は抽選。当選者への発送をもって発表に代えます。

前回（2018年）のキッズモデルグランプリステージ

次号は2月23日（土曜）に発行します

お店のオープン、セール、求人など
チラシ折込
効果的な折り込みのご提案いたします！
株式会社中日総合サービス
本社営業部 〒460-0008 名古屋市中区栄4-14-5 松下中日ビル5階 TEL052-261-2201 FAX052-261-2220
守山営業所 〒463-0007 名古屋市守山区松坂町352 TEL052-758-0352 FAX052-758-0353
https://chunichi.nagoya/

清水屋 藤ヶ丘店
営業のお知らせ
B1F 食品館は
2/19(火)まで
1F～5F 売場は
3/10(日)まで
営業いたします。
2月20日(水)は休業させていただきます。

清水屋
藤ヶ丘　www.shimizuya.co.jp
営業時間/10:00AM～8:00PM
名古屋市守山区森孝東1-509　TEL 052-773-1515